

源氏ほたる(三谷川)

美都のほたる
今年もほたるが舞う季節が近づいてきました。例年、5月の下旬から6月下旬にかけて美都地域でも数多くのほたるが舞い、ほたる鑑賞ができます。主な鑑賞スポットは、三谷川沿い、朝倉さくらドーム下の益田川沿い、美都温泉付近の矢原川沿い、その他にも町内各地の川沿いで見る事が出来ます。特に三谷川沿いの「ほたる鑑賞地」看板の周辺がおすすめです。綺麗なほたるの乱舞が見られ、年々鑑賞客が増えています。ほたるは暗いほど綺麗に見えますので、車のライト、エンジンを切り、安全のためにも適切な場所に駐車してから幻想的な世界をお楽しみください。

(次ページへつづく)

- ほたるまつり.....表紙、2ページ
- 美都温泉まつり.....2ページ
- 美都町今昔 都茂小学校.....3ページ
- 町内施設紹介 秦記念館.....3ページ
- 美都町内イベント情報.....4ページ
- 地域協議会.....4ページ
- 泥んこバレーボール大会.....4ページ

★ **美都町内イベント情報** ★

- ★6月12日(土) ほたるまつり(美都温泉周辺)
時間 18時00分～
- ★6月15日(火) ほたるコンサート(ふれあいホールみと)
時間 19時00分～20時00分
- ★6月23日(水) 島根県児童演劇地方巡回公演(ふれあいホールみと)
劇団風の子九州「なるほ堂ものがたり」
開演:14時00分 料金:一般500円
- ★7月21日(水) 祇園まつり(都茂地区)
- ★7月23日(金) 東仙道夜市(仙道地区)
- ★7月24日(金) サマーコンサート(ふれあいホールみと)
時間 19時00分～20時00分
- ★8月15日(金) 納涼神楽(矢原川河川敷)
時間 19時00分～22時00分

※「益田市」のホームページもご覧ください。

※都合により、やむをえず内容を変更又は、中止することがあります。ご了承ください。

美都地域協議会について

地域協議会会長の交代がありました。

【退任】



寺戸和憲

平成22年3月31日退任

【就任】



大石康人

平成22年4月1日就任

平成16年11月1日 新益田市が発足と同時に地域協議会が設置され、同時に会長に就任しました。5年5月の間、皆様から格別のご厚情とご支援を賜りましたことに、心から厚くお礼申し上げます。

このたび、美都地域協議会会長及び益田市顧問を拝命いたしました。地域の発展と住民福祉の向上のため、全力を傾注してまいります。今後ともより一層のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

泥んこバレーボール大会

毎年恒例の美都温泉まつりのイベントとして泥んこバレーボール大会が行われました。

ボールを追いかけ、泥田に飛び込む選手も声援をおくる観客もみんな楽しそうでした。



泥んこなんて気にしない!!

ふるさと会員への登録や、当情報誌についてのご意見やご要望、または、紹介したいモノや人、グループなどがございましたら是非お知らせください。

なお、ふるさと会員の登録は無料です。連絡先は左記電話番号またはメールアドレス

Chiki-m@city.masuda.lg.jp まで
地域振興課

また、毎年恒例の「ほたるまつり」が6月12日(土) 18時から、美都温泉「湯元館」周辺を会場として開催されます。当日は、丸茂神楽社中による「石見神楽」の上演や、夜店もたくさん出てまつりを盛り上げます。



三谷川のほたる看板

なお、5月21日(金)から6月20日(日)までの毎週金・土・日曜日の20時、美都温泉前を出発し、町内のほたる鑑賞スポットを巡る「ほたるバス」も運行予定です。温泉のお湯でゆつくりとくつろいだ後は、夜の川沿いを華麗に演出する「ほたるの乱舞」をぜひご覧ください。

(お問い合わせ先)
ほたるまつり実行委員会

☎(0856)52-3160

(美都町特産観光協会)

☎(0856)52-2100

(美都温泉「湯元館」)

今年、美都温泉から二川下流まで夜道を歩きながらほたるを鑑賞する新たな試み『ほたるウォーク』も実施します。

ゲンジボタルの乱舞

島根県益田市美都町

ホタルまつり

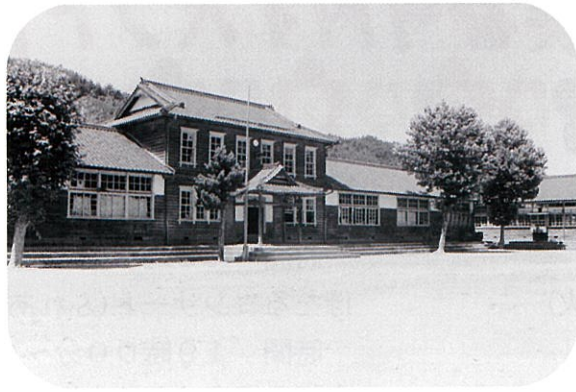
ほたるバス運行
日時 6/12(土)午後6時~5/21(金)~6/20(日)
毎週金・土・日曜日
午後8時 湯元館前出発
代々 石見神楽上演 無料
【丸茂神楽社中】夜店いろいろ

お問合せ先
美都町特産観光協会
〒698-0202 島根県益田市美都町
TEL.0856-52-3160
美都温泉「湯元館」
〒698-0202 島根県益田市美都町宇津川
より1日1往復
TEL.0856-52-2100

益田市までのアクセス
■石見線山より約120分
■中国自動車道宇津川ICより約60分
■中国自動車道大目ICより約80分
■浜田自動車道益田ICより約60分
■秋-石見空港より約30分(羽田-伊丹より1日1往復)

美都町 今昔

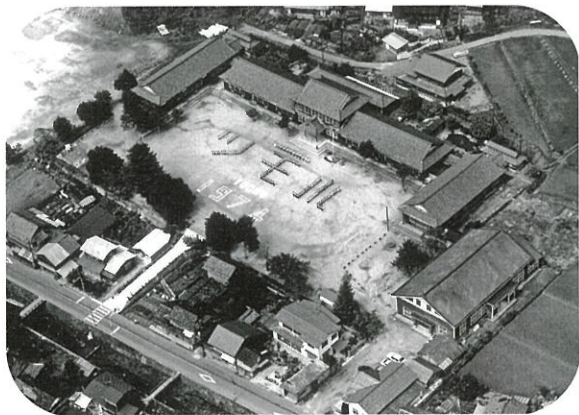
☆都茂小学校(都茂地区)
都茂小学校について都茂在住の廣兼盛さんにお話を聞きました。



昭和39年

廣兼さんが通ったのは昭和20年4月から昭和26年3月。当時の校舎は木造で、中学校の新築工事のため小学校の校舎を併用していたそうです。「あの頃は葛籠、丸茂の小学校、原や大久保の分校があったが、1ク

ラスに40人以上はおったなあ。



都茂小学校100周年(昭和49年)

校舎の半分は中学生が使いよったよ。授業のことはよう覚えとらんが遊んだことはよう覚えとる。

前は今よりも田植えが1カ月程遅かったけえ、どこもたんぼがレンゲ畑になつとって、よく遊んだなあ。服が、らつしやあなあ汚れてよく怒られたわ。

夏は暑いけえ学校帰りに『あべ』をしようや』と言って天神淵で泳いで帰ったり、柿やグミ、ヤマモモがなる頃にはとって食べよったよ。

美都温泉まつり
5月3日に「美都温泉まつり」が開催されました。



美都温泉「湯元館」前

美都温泉「湯元館」前では石見神楽の上演や足湯体験、やまめのつかみどり、よさこい演舞があり、付近の田んぼでは泥んこバレーボール大会や田植え体験等々様々なイベントが行われました。天候にも恵まれたこともあり、約3000人の来場者でにぎわいました。特に田植え体験にはこのために

当時はわらじを履いて学校に行きよったけえ、冬にはわらじが凍ってなあ。

乾かしたかったが、火鉢は上級生が使つとって自分らあはなかなか使えんで、冷あまま履いて帰りよったよ。なんと冷あてすぐに足の感覚がなくなりよった。

帰つたら吊るし柿をとって食べよった。とったのがばれんようにごまかしよったが…すぐにばれて怒られた。と、笑いながら話してくださいまし



都茂小学校と美都中学校(昭和50年)

美都町の偉人を讃え、後世に伝える 「秦記念館」

平成6年7月12日(金)オープン

秦佐八郎博士は、美濃郡都茂村(現益田市美都町)に生まれ、エールリッヒ博士と共に梅毒の特効薬「サルバルサン606号」を発見し、世界中に福音をもたらした化学療法の先駆者です。秦記念館は、博士の業績を後世に伝える事を目的に博士の生家横に建設されました。また、博士は菊作りを趣味にしていたことから地元「菊花の会」により毎年敷地内において菊花展が開催されています。



詳しくは、[秦記念館](#)を検索して下さい。



田ばやしに合わせて田植え



恵比寿様よりプレゼント

広島からご家族連れで参加された方もあり、楽しそうに田植えを体験していただきました。